

帰国生入試 出願書類について

ご自分で用意される書類

入学志願票（緑色、願書に同封されています）

A 入学志願票 B 写真票 C 受験票 D 返信用はがき（調査書受領書）

保護者の所属機関から発行される書類

海外在住の期間証明書

保護者の所属機関の代表者（本社、現地法人の代表者どちらでも可）が証明するもの。

記載事項として必要なものは、

受験生本人名

保護者名

受験生本人と保護者の在外期間（受験生本人と保護者の在外期間が一致しない場合は、その理由）

在住地名

所属機関の公印、あるいは代表者サイン

となります。

*見本がありますので、ご参考になさってください。

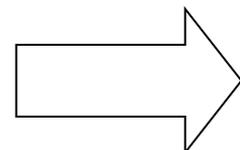
学校から発行される書類

受験時、日本人学校、あるいは日本の中学校に在籍しており、3年次の評定が出る場合は、へ

受験時、日本人学校、あるいは日本の中学校に在籍しており、3年次の評定が出ない場合は、へ

受験時、現地校、あるいはインターに在籍している場合は、へ

お進みください。



(1)

受験時、日本人学校、あるいは日本の中学校に在籍しており、3年次の評定が出る場合

調査書(本校所定) のみ

調査書において最低限必要な記入事項は、

- 学籍の記録
- 3年次の評定
- 学校名・所在地・電話・校長名・校長印・記載責任者氏名・記載日

となります。

*現地校あるいはインターナショナルスクールからの転入で、「1, 2年次の評定」など、記入できない箇所については、斜線を引いて下さい。

(2)

受験時、日本人学校、あるいは日本の中学校に在籍しており、3年次の評定が出ない場合

調査書(本校所定) + (前在籍校における)直近1年間の成績証明書

転入の時期が遅く、現在の学校での在籍期間が短いため、3年次の評定が出ない場合は、前在籍校の学校長の公印、あるいはサインのある直近1年間の成績証明書(GPAによって評価されているものが望ましい。)が必要となります。

(3)

受験時、現地校、あるいはインターに在籍している場合

在籍校における直近1年間の成績証明書 のみ

学校長の公印、あるいはサインのある直近1年間の成績証明書(GPAによって評価されているものが望ましい)が必要となります。